

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 19438
お名前	小畑 良文
性別	男
年齢	47歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

私は以前貿易商社に勤務しており、現在問題となっている輸入食品、食材の安全性に対して、常に疑問を持っていました。これに加えて、医療技術は年々発展しているのに病気は減らないという点にも疑問があり、これは日常の健康管理に問題があるものと分かり、医療機関のマネージメントという仕事への転職に合わせ、医療機関でも役立て、かつ幅広い立場で健康面のアドバイザーとして役立てると考え、資格を取得しようと思いました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

当初は分厚いテキストにたじろいだ感もありましたが、内容が非常に分かり易く基礎的な事だったので、学習していくのも楽で、時間的にも自分でやりくりできる範囲で進めていく事ができたので、さほど苦にもなりません。学校の勉強から暫く遠ざかっていた不安も覚える事なく、テキストをきちんと修得すれば資格試験にも合格できるという点では、非常に有難く感じましたし、資格取得後もほすぴと合わせて自習用のテキストとして活用できる点はとても良いと思います。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

勤務先である医療機関の患者さんに対して、健康相談に応じたり、希望に応じて日頃の健康管理へのアドバイス等を行ったりしています。また関係先からの要望によっては、健康セミナーの講師としてお話をさせて頂いたりしております。昨今では単に健康管理という事ではなく、医療制度や行政の矛盾点や厳しい社会情勢の観点から、健康の大切さ、病気の予防の大切さをお話する事も多くなりました。今後も様々な観点から、健康維持という点に役立てる活動を目指していきたいと考えております。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

定期的を送付される「ほすぴ」は、ふとすると日常の仕事で忘れがちになる学習を継続するためにも役立っていますし、基礎テキストとは別に、様々な分野に渡る内容で知識を得る事ができるので、とても重宝しています。また、最近は後期高齢者制度等の問題から医療制度等に対しても、質問が及ぶ事も多くなりました。今後は「ほすぴ」でも、その様な面も取り上げられたらと思います。

「講座」については、開催地の関係から参加できておりませんが、地方である事があれば是非参加したいと思います。